

調書1 補助金等調査表（チェックシート）

所属 介護保険課

（1）補助金の内容

名 称	公的介護施設等整備費補助金		
交 付 開 始 年 度	平成21年	終了予定年度	
交 付 先	地域密着型サービス等の整備等を行う事業者		
交 付 の 目 的 ・ 必 要 性	県において、地域医療介護総合確保基金を活用し、地域密着型サービス施設等の整備への助成、介護施設の開設準備経費等への支援、特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修等による介護サービスの改善等に対し千葉県介護施設等整備事業交付金を交付しています。 本支出は、当該県交付金を活用し、整備事業者に交付するものです。		
対 象 事 業 の 内 容	地域密着型サービス施設等の整備への助成、介護施設の開設準備経費等への支援を行います。		
形 態	☒ 事業補助 ☐ 運営補助 ☐ 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは ☐ 事業補助 ☐ 運営補助		
直 近 の 見 直 し 状 況	見直した時期		
	内 容		
交 付 申 請	受領書類	☐ 事業計画書 ☐ 収支予算書 ☒ その他（要綱に定めるところの様式）	
	確認内容		
実 績 報 告	受領書類	☐ 事業報告書 ☐ 収支決算書 ☒ その他（要綱に定めるところの様式）	
	確認内容	入札経過書や領収書など	

補助金等調査表（チェックシート）

（２）補助金見直しの基本視点に基づく評価

（※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること）

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		広く社会に利益をもたらす	高齢者人口の増加に伴い介護保険サービスの需要も高くなっていくなか、地域密着型サービス施設等の整備に資するものであるため、公益性が高い。
	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		ほとんど合っている	これから増加が予想される高齢者のための事業所であり、時代のニーズに即している。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。
		ある	当該補助金は、千葉県の補助メニューであるが、市が窓口となる必要があるため。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がないと事業を実施できない理由・具体的根拠を記入
		できない	施設整備費は高額であり、事業補助がないと整備が困難となる。
	市民ニーズが高いものである。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		高い	高齢者人口の増加に伴い介護保険サービスの需要も高くなっており、新規事業所の整備は市民ニーズに応えるものである。
	市民ニーズに即している。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		即している	高齢者人口の増加に伴い介護保険サービスの需要も高くなっており、新規事業所の整備は市民ニーズに応えるものである。
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。
		できる	地域密着型サービス施設等の整備において、事業者の経済的負担を軽減することで、市内での施設整備を推進することに資するものであり、補助金の支出には正当性がある。
	補助期限（終期）を設定している。	評価	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
		未設定	本補助金は千葉県の補助金（負担率10/10）であるため。
	補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。
		はい	本補助金は千葉県の補助金であるため、千葉県の補助額に基づく。

補助金等調査表（チェックシート）

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。
		している	総合計画の基本目標2 誰もが健やかに自分らしく生きられるまちへ、(3) 要介護者・介護者支援の充実の内容と合致する。
	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。
		いいえ	
公平性	事業を実施できる団体が他にない。(複数存在する場合、当該補助金はその事業者だけに交付される合理的な理由がある。)	評価	「はい」を選んだ理由
		はい	当該補助金は、千葉県の補助メニューであるが、市が窓口となる必要があるため。
			「いいえ」の場合、補助金はその事業者だけに交付される合理的理由を記入。
	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
		設定済	千葉県の補助額(本市予算額)以上は、事業者の負担である。
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標	
		事業所の整備が行える。	
		評価	評価理由
			新規事業
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		はい	委託によることが出来ないため。
	国や県、本市において同様の補助事業がない。(※国県要綱に対し、上乘せ・横出しする補助事業は除く)	評価	「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。
			千葉県補助事業
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていない理由を記入。
		はい	実績報告にて確認する。
	補助対象外経費を補助対象としていない。(対象としている場合は、明確な根拠を持っている。)	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。(※費目とは、飲食費や慶弔費など)
		対象としていない	

補助金等調査表（チェックシート）

※以下の項目は、団体補助金のみ記述。

団体補助金	団体の設置および活動目的が、補助事業からみて整合しているか。また、団体としての活動実態があるか。	評価	評価の理由
		はい	高齢化社会、高齢者社会への対策として施設を整備する必要があるため
	補助事業の内容と成果について、交付団体においても対外的に情報公開を実施しているか。	評価	「はい」→情報公開の手法等について具体的に記入。 「いいえ」→実施できない理由と今後の見通しを記入。
		いいえ	本補助金は、公募によって選出された事業所に対して支払うものであり、市からHPなどを通じて広く周知しており、また、団体自ら情報公開をする性質のものではないため。今後も同様の見直し
	団体内で、補助金の使途や決算などの監査機能が有効に機能していて、透明性等をもって運営されているか。	評価	「はい」→どのような監査手法で実施しているか記入。 「いいえ」→機能していない理由と今後の見通しを記入。
		いいえ	本補助金は、実際に施設整備にかかった費用の一部を補助するものであって、交付する補助金の使途を制限する必要がないため。今後も同様の見直し
団体補助金	補助金交付団体の自立性を促すことなどから、運営補助から事業補助へ移行を図っているか。	評価	「運営補助」の場合、事業補助に移行できない理由と今後の見通しを記入。 ※混合補助で実施している場合は、割合が大きい方を選択してください。
	市職員が補助金交付団体の事務を行っているか。（行っている場合は合理的な理由があるか。）	評価	「行っている」の場合、合理的な理由を記入。
		行っていない	
繰越金	交付団体の補助事業会計において、補助金額以上の繰越金を計上している。 （※複数団体ある場合は、各団体を一覧化したものを別紙にて提出のこと）	評価	具体的な根拠指標
			直近決算額における補助金額 _____ 円 繰越金額 _____ 円 { うち補助事業会計分 _____ 円 うち団体独自会計分 _____ 円
			繰越金額が生じた具体的な原因について記入。
	上記設問において、「はい」の場合、補助金の減額ないし、休止などの必要な対策を考えている。	評価	「はい」→具体的な対応策について記入。 「いいえ」→対応できない理由について記入。

補助金等調査表（チェックシート）

（３） 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

全額千葉県補助

--

（４） 補助金の課題

東京都の補助額と比べると千葉県の補助額は少額であり、整備事業者が県外に流出してしまう恐れがある。

--

（５） 所属長の総合評価

市の総合計画とも合致しており、また、今後需要が高まる介護サービスへの対応にもつながるため、必要な補助であると考える。

--

（６） 補助金の今後の方向性

☒ 現行のまま継続
☐ 見直しをしたうえで継続
☐ 廃止
☐ その他

その他の内容

現行継続の理由	千葉県の補助事業であり、地域密着型サービス施設等の整備に資するものであるため。
---------	---

見直しの時期	
見直しの内容	

廃止の時期	
廃止の理由	